



青森県感染症発生情報 (2024年第43週)

I 第43週の発生動向 (2024/10/21~2024/10/27)

- 手足口病については、三戸地方+八戸市保健所管内及び上十三保健所管内で**警報**が継続しています。
- 伝染性紅斑については、上十三保健所管内の警報は**解除**となりました。

II 第43週五類定点把握対象疾患

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

は警報、は注意報。「空欄」：患者報告無し。

		東青 (東地方+ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+ 八戸市保健所)		西北 (五所川原 保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週 からの 増減 数
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 内科	インフルエンザ	1	0.08	1	0.08	1	0.08			12	1.33			15	0.26	10
	新型コロナウイルス感染症	26	2.17	7	0.58	31	2.58	14	2.00	26	2.89	22	3.67	126	2.17	24
小児科	RSウイルス感染症			1	0.13							1	0.25	2	0.05	-3
	咽頭結膜熱			1	0.13	1	0.14					1	0.25	3	0.08	-1
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4	0.57	10	1.25	9	1.29	8	1.60	3	0.50	3	0.75	37	1.00	6
	感染性胃腸炎	6	0.86	4	0.50	42	6.00	7	1.40					59	1.59	7
	水痘	1	0.14							1	0.17			2	0.05	0
	手足口病	15	2.14	30	3.75	90	12.86	6	1.20	57	9.50	14	3.50	212	5.73	-1
	伝染性紅斑	13	1.86	1	0.13	8	1.14	1	0.20					23	0.62	-8
	突発性発しん	2	0.29			9	1.29	1	0.20	2	0.33			14	0.38	7
	ヘルパンギーナ	1	0.14	1	0.13			1	0.20	1	0.17			4	0.11	0
	流行性耳下腺炎															-1
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎															0
基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎	1	1.00	1	1.00	1	1.00	4	4.00			23	23.00	30	5.00	1
	無菌性髄膜炎															0

感染症の窓

毎年11月は「薬剤耐性対策推進月間」です。

薬剤耐性とは、特定の種類の抗菌薬や抗ウイルス薬等の抗微生物薬が効きにくくなる、又は効かなくなることをいいます。薬剤耐性を持った細菌やウイルスが増えると、従来の薬が効かなくなるため、これまでは感染・発症しても軽症で回復できた感染症の治療が困難になり、重症化や死に至る可能性が高まります。海外の報告では、薬剤耐性について十分な対策が実施されない場合、2050年までに全世界で毎年1,000万人が薬剤耐性菌による感染症で死亡し、がんによる死亡者数を上回ると推計されています。

薬剤耐性の拡大を防ぐには、感染症にかかり抗菌薬を必要とする機会を少なくすることや感染症を周囲に広げないようにすることが大切です。日頃から、正しい手洗いの徹底やアルコール消毒、マスクの着用、うがいなどにより、感染予防に努めましょう。

抗菌薬は細菌に効く薬であり、ウイルスには効きません。抗菌薬の使用は医師の指示に従い、服用する場合は、自己判断で使用を中止したり、量や回数を変更することなく、適切な量を適切な期間、服用しましょう。

○詳しい情報はこちらをご覧ください。

☞ [抗菌薬が効かない「薬剤耐性 \(AMR\)」が拡大！一人ひとりができることは？ \(政府広報オンライン\)](#)

薬剤耐性 (AMR) 対策について



出典：AMR臨床リファレンスセンター
2024年11月薬剤耐性対策推進月間ポスター

Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核(二類感染症)：八戸市 4 人 (2024 年計： 103 人)
- ・腸管出血性大腸菌感染症(三類感染症)：三戸地方 1 人 (2024 年計： 24 人)
- ・レジオネラ症(四類感染症)：上十三 1 人 (2024 年計： 15 人)
- ・侵襲性肺炎球菌感染症(五類感染症)：八戸市 1 人 (2024 年計： 27 人)
- ・百日咳(五類感染症)：むつ 2 人 (2024 年計： 29 人)

Ⅳ 病原体検出情報 ※ () 内は、検査材料及び検体採取日 報告はありませんでした。

Ⅴ 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況 (2024 年第 40 週～2024 年第 43 週)

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
40		劇症型溶血性レン サ球菌感染症1人 侵襲性インフルエン ザ菌感染症1人 梅毒2人	腸管出血性大腸菌 感染症1人 侵襲性肺炎球菌感 染症1人			
41	E型肝炎1人 カルバペネム耐性 腸内細菌目細菌感 染症3人 侵襲性肺炎球菌感 染症1人				後天性免疫不全症 候群1人	カルバペネム耐性 腸内細菌目細菌感 染症1人 百日咳1人
42	カルバペネム耐性 腸内細菌目細菌感 染症1人		腸管出血性大腸菌 感染症1人 レジオネラ症1人			百日咳1人
43			腸管出血性大腸菌 感染症1人 侵襲性肺炎球菌感 染症1人		レジオネラ症1人	百日咳2人

Ⅵ 結核(二類感染症) (2024 年第 40 週～2024 年第 43 週) (人)

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
40	1	3	5			
41	1	2	10			
42				1		
43			4			

Ⅶ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2024年第1週～第42週までの累計）

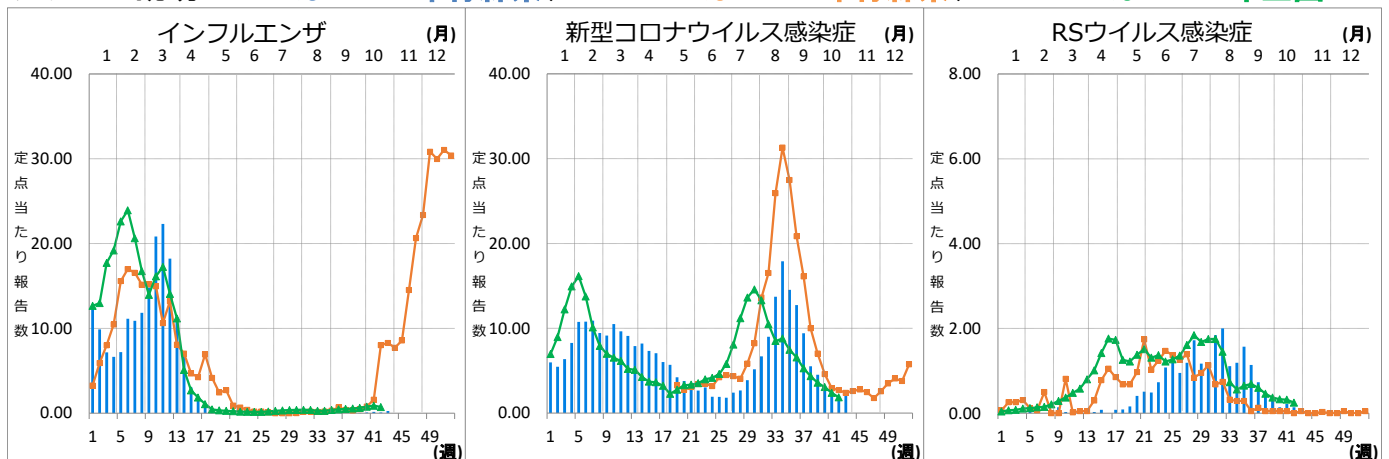
分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокクス症	エムポックス
累積報告数	12310	2	66	3088	35	6	422	121	12	18
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	オウム病	回帰熱	Q熱	コクシジオイデス症	ジカウイルス感染症	重症熱性血小板減少症候群	ダニ媒介脳炎	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱
累積報告数	3	10	6	2	4	101	2	5	116	196
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類
疾病名	日本紅斑熱	日本脳炎	ブルセラ症	ポツリヌス症	マラリア	ライム病	類鼻疽	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢
累積報告数	389	6	4	4	43	25	2	1912	40	416
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	急性弛緩性麻痺	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症
累積報告数	180	1760	38	427	23	131	1615	808	32	500
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻しん
累積報告数	50	1904	382	11691	162	69	98	2320	5	34
分類	五類									
疾病名	薬剤耐性アシネトバクター感染症									
累積報告数	5									

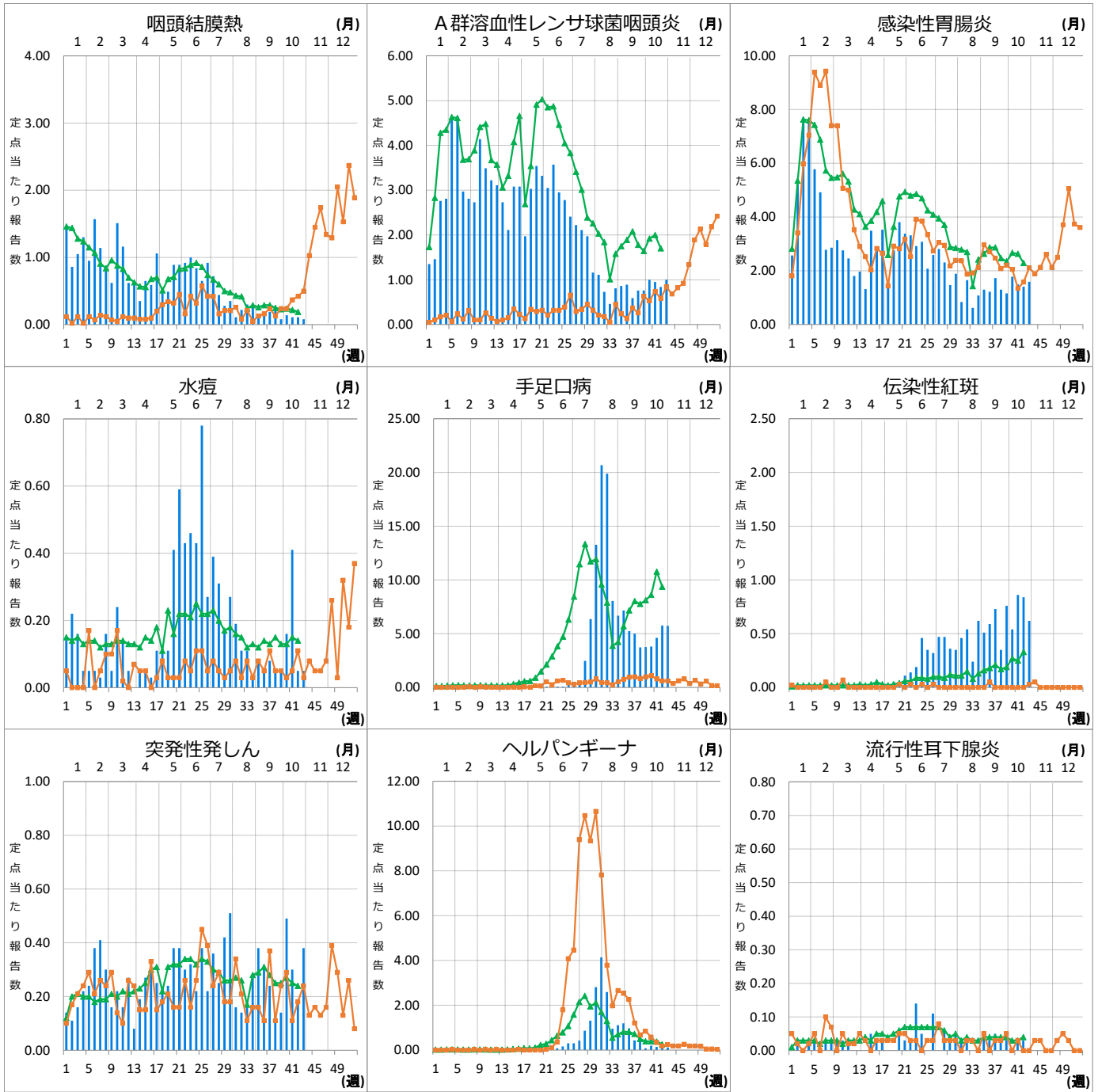
青森県（2024年第1週～第43週までの累計）

分類	二類	三類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	つつが虫病	日本紅斑熱	レジオネラ症	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	急性脳炎	クリプトスポリジウム症
累積報告数	103	24	2	9	1	15	1	27	3	1
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	破傷風	百日咳	
累積報告数	6	13	2	3	27	4	20	2	29	

Ⅷ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2024年第43週、ただし全国は前週）

グラフの説明 ■は2024年青森県、■は2023年青森県、▲は2024年全国





Ⅹ 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2024年第43週、ただし全国は前週)

グラフの説明 ← **■**は2024年青森県、**■**は2023年青森県、**▲**は2024年全国

